
だってメープルは甘すぎる！

お宇宙の科学と婚約指輪

宮村優



VA文庫

そう、目があった。

流れる沈黙、止まる時間。

オレの目を真つ直ぐに見つめていた彼女の視線がそのまま下り、自分の身体を凝視している。うん、限りなく裸に近い、あられない自分の姿を――

「あ、いや、これは……」

「ぎやあああああああああつ!!」

「――とまあ、以上です」

ヒリヒリ痛む頬をさすりながら、なぜか正座で事の顛末を一部始終話し終えたオレを、ベッドに腰掛けた彼女が警戒の眼差しで睨みつけている。

色々と言いたいこともなくはないけど、どう考えたってこの場合彼女の反応は正しい。

見も知らない男の家に連れ込まれ、ベッドの上で裸にひん剥かれてたら、そりやなにを言つたところで信じられないだろ。

それで全て信じられるとしたら、それは女神かただの大馬鹿だ。

だから、この処遇も甘んじて受けよう。元より、こうなるのは覚悟の上だったんだし、今更にああだこうだ取り繕ったところで仕方がない。

ただまあ、さすがにグーパンが飛んでくるとは思わなかったけど……。



とりあえず話すことは全部話したし、あとは彼女の反応を待つしかない。

あー、沈黙が怖い、なんでもいいから一刻も早くなんとか言って欲しい。でないと重圧に押し潰されそうです。そして地味に足が痺れてきました。

そんなオレに視線を向けたまま、なにやら思案している様子。

そりゃまあ、彼女としても困惑してるだろうし、色んな思いが頭の中を巡ってるんだろう、そう簡単に結論は出せないのかもしれない。

それでも、このままではうちがあかないと思ったのか、その桜色の唇をゆっくり開いていく。「……ありがとうございます」

思わずキョトンとしてしまった。

だって、それは予想外の言葉だったから。

つつきり、変態！とか、バカ！とか、そんな類の罵倒を浴びることになると覚悟を決めていただけに、お札を言われるだなんて。

「色々思うことはあるけど、それでも命の恩人なのは確かかなようですし……そこは素直に感謝します。助けてくれてありがとうございます」

ペコリとお辞儀され、対応に困ってしまう。

ここはなんて返したら良いんだろう？

お札を言われたからといって、全面的にオレを信じたとは思えない、現に身体はいつでも

逃げ出せるよう警戒姿勢を崩していないもの。

今はお互い牽制しあっているような状況だし、迂闊なことは言えないよな。

とはいえ、まったくのノーリアクションでわけにもいかないし、なにかしら返さないとけないなと考え抜いた末、自己紹介をすることにした。

考えてみたら、まだお互いの名前も知らない、そんな状態でコミュニケーションもなにもあったものじゃないもの。

「えーと、そういえば自己紹介がまだだったね、オレは七海^{ななみ}駆^か」

そんなオレの言葉に、ハッとして慌てて応えてくれる。

「あ、すみません、わたしったら……真心^{まごころ}楓^{かえ}です」

ペコリとお辞儀する姿が驚くほど可愛い！ によりその声がまた可愛い！

なんというか本気で美少女だな、こんな子の裸をオレは一週間もタダ見してたのか？

うわ、思い出したらなんか色々……静まれ静まるんだ！

ていうか、こんな状況でもちゃんと丁寧に応えてくれるのか。

基本的にいい子なんだろうな、警戒こそしてるけど、それでもちゃんとオレの話を聞いてくれたし、助けたことへの礼も言える。うん、実にいい子だ！

「あの……聞いても良いですか？」

感心したように見つめてみると、彼女——真心^{まごころ}さんは聞いてきた。

若干の照れくさを捨て切れはしないけど、それでも目一杯口を開け差し出されたレンゲを迎え入れる。

その途端口いっぱい広がる柔らかで優しい味。

きつちりと出汁の染みこんだ米にそれを引き立てるまろやかな卵、塩加減も絶妙で、隠し味に入れているであろう生姜がちゃんと効いている。

胃袋の中がぼわーっと暖かくなっていく。

美味しくてお腹にも優しい愛情のタップリ詰まった文句なしの一品だ。

「美味しいよ！これならいくらでも食べられそうだよ」

その感想がとても嬉しかったのかモジモジと恥ずかしそうに微笑む。

もういちいち仕事草が可愛くて抱き締めたくなる！いや、しないけど……。

「良かった、わたしが倒れたとき作ってくれたのが美味しくて真似してみたんだけど、喜んで貰えて嬉しい」

嬉しいのはこつちのほうだよ。なんだろう、ホントにいい子だな。いい子過ぎる！まさに

白衣の天使だよ！

「ありがとう、楓がいてくれて良かった」

「えへへ、そう言われると照れくさいね」

見つめあう瞳と瞳、ほんのり頬を染める楓、なんだかこのままキスくらい出来ちゃいそうな

空気が流れる。

もちろん、ちゃんとした結論を出していないのにそんな真似はしないけど、それでもその手を握るくらいは許し貰えるかな？

いや、例え怒られたとしても構うものかと、その手に触れる。

熱のせいかもしれないともより大胆になっている自分に驚きを隠せないけど、その手を離す気にはない。

そんなオレの思わぬ行動にしばらくその手を見つめていたけど、やがて指を絡ませ握り返してくれた。

リンクもしていないのに、お互い大切に思っているよと通じ合えた気がした。

いや、きつと通じ合えたに違いない。

自然とふたりの顔には微笑みが浮かび、愛しさがこみ上げる。

コンコン！

突如鳴り響くノックに、思わず手を離しワザとらしいほど距離を空けてしまう。

まったく、母さんたら普段来ないくせしてこういうときに限って来るんだから！冷やかしか？冷やかしのなか？

「開いてるから遠慮しないで入ったら？」

そもそもそんな遠慮をするような人間でもないだろうに。

などと疑問に思っている間に、開かれた扉からツカツカと入って来た。
ナース服姿の粉雪が。

なぜに眼鏡っ娘？

しかもなんか胸元とか、ガバーって開いてる！ ガバーって！

どうしたって目が釘付けになっちゃう！ うん、真横でとんでもない殺気を感じるけど仕方がないじゃない！

「なっ！ 粉雪なにやってんだよ!？」

「なに？ 体調を崩して寝込んでいると聞いたから調査にきたのよ」

「調査？ お見舞いじゃなくって？」

そんな素朴な質問をぶつけると、なにをわかりきったことを聞いているの？ 的な顔をされてしまった。

いや、わからないよ？ わからないよ、普通！

「果たして、どの程度の免疫抗体があるのか、他の個体との差異の誤差がどの程度なのかいい機会だから調べさせて貰うわ」

いい機会ってなんだ、いい機会って！

わけのわからないことを、さも当たり前のように言い続けながら、象にでも射しそうなやけにぶつとい注射器を取り出してるんですけど、それはいいたい……まさか、まさかだよな？





VA文庫

だってメープルは甘すぎる!

～お宇宙の科学と婚約指輪～

2011年 11月30日 初版第 1 刷 発行

■著 者 宮村優
■イラスト 柊ましろ
■製 作 株式会社パラダイム

発行人：馬場隆博
発行元：株式会社ビジュアルアーツ
〒531-0073
大阪府大阪市北区本庄西2-12-16
VA 第一ビル
TEL 06-6377-3388

印 刷 所：中央精版印刷株式会社

本書の内容を無断で複製・複写・放送・データ配信などをするのは、
かたくお断りいたします。

落丁・乱丁はお取り替えいたします。

定価はカバーに表示してあります。

©YUU MIYAMURA ©MASHIRO HIIRAGI

Printed in Japan 2011

VA013



文：小椋正雪・飯山満・桃山ふみか
挿絵：霧生実奈・佐倉りお・ユハズ

キネティックノベル大賞 受賞者も続々参加中!

「静流とのサンマサンド料理対決!」など
3編を収録予定です

Rewrite
リライト

2011年
12月末発売予定!



2
Rewrite
バルカンロジー

VA文庫も 作品募集 始めました!



Illustration: ZEN

◆応募資格

プロアマを問いません。二次創作が好きな方で、小説、もしくは漫画・イラストなどをVA文庫と一緒に作っていく作家さんを募集いたします。

◆募集内容

小説・漫画&イラストの2部門を募集いたします。応募作品の内容は、ゲーム作品を題材にしたもの、もしくは、ライトノベルでの発行を意識したオリジナル作品とします。

原作は、とくに指定いたしません。
各項ごとの、作品の規定は以下になります。

・小説部門

短編でも、長編でも結構です。ただし、最低以下の長さ以上でお願いいたします。
1ページを（17行×42文字）として、50ページ以上。テキストデータを、メールにてご応募下さい。紙の出力はご郵送いただけません。テキスト形式のファイルのみ、受け付けます。特定のワープロ形式は不可です。

・漫画&4コマ漫画&イラスト部門

作業工程にかかわらず、必ずデータでご応募下さい。紙原稿の場合も、スキャニングしたデータをお送りください。

漫画は、作品として完成したものを、最低1話以上、お送り下さい。原稿サイズはB4推奨です。完全なデジタル仕上げの場合など、A5以上あれば問題はありません。

メールに添付する場合は、全ページを一つの圧縮ファイルにした状態でお送りください。画質を落としていただいても、大丈夫です。そのときデータ容量が5MBを越える場合は、CD-Rなどに作品を入れ、ご郵送下さい。ご郵送の場合は、圧縮は必要ありません。

イラストは、カラー作品を3枚以上、お送り下さい。イラストも、データのみ受け付けます。あわせてカラー漫画も募集いたします。

◆送先

下記のアドレス、住所までお送り下さい。

<http://vabunko.prpage.jp/>

【メールアドレス】※VA文庫サイト情報もご確認ください!

vabunko-2@product.co.jp

【郵送先】※お問い合わせは上記メールアドレスまでお願いします。

〒531-0073 大阪府大阪市北区本庄西2-12-16 VA第一ビル

VA文庫 作品応募係

●ご応募のメールには、以下も忘れずにご記入下さい。

- ・お名前 ・年齢 ・メールアドレス
- ・電話番号 ・ご住所 ・職歴や応募歴（あれば）

作品選考には1ヶ月ほど、お時間をいただいています。

募集の締め切りはとくにございません。